

日本体育・スポーツ政策学会第 35 回大会 開催要項

(第 4 報 : 2025 年 10 月 24 日 p. 2 基調講演及びシンポジウムのテーマ及び登壇者を更新)

【大会テーマ】

「スポーツ政策の決定プロセスの在り方——スポーツ政策の合理性とは」

【趣 旨】

2011 年にスポーツ基本法が制定され、翌年の 2012 年にスポーツ基本計画（第 1 期）が策定された。その後、2015 年にスポーツ庁が創設され、その創設から 10 年を迎えることになる。2025 年 6 月には、スポーツ基本法の改正も行われた。スポーツをめぐる法政策はここ 15 年の間に大きく変動してきたといえる。また、この間にラグビーワールドカップや東京オリパラ大会も開催されるなど、メガ・スポーツ・イベント誘致事業も展開されてきている。その一方で、スポーツを通じたまちづくりや部活動の地域展開も含めて、地域におけるスポーツ行政も大きく変わろうとしてきている。

スポーツ庁設置から 10 年という節目の年に、スポーツ政策の形成過程のあり方についてあらためて議論・検討することは意義深いものであると考える。周知の通り、政策形成過程とは、社会の課題を認識し、それを解決するための政策を立案、決定、実施、評価する一連のプロセスとされる。様々なスポーツ施策の実効性を高めるための政策形成はどのようにあるべきなのか。スポーツ政策に関しては、スポーツ庁をはじめ、地方自治体、日本スポーツ振興センター（JSC）、公益法人、民間シンクタンク、民間企業団体などが調査、政策提言なども行うようになってきている。これまでの政策形成過程をふり振り返りながら、これらからのスポーツ政策の形成過程のあり方を展望できればと考える。

スポーツ基本法第 9 条は、スポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、スポーツの推進に関する「スポーツ基本計画」の策定を命じている。スポーツ基本計画は、5 年に一度、スポーツ審議会の審議を経て変更・策定されている。2012 年の第 1 期スポーツ基本計画から現在は第 3 期基本計画に入っている。2021 年、スポーツ庁長官からスポーツ審議会に対して諮問が行われ、第 2 期スポーツ基本計画の成果・課題の分析とともに、2030 年以降を見据えたスポーツ政策の在り方と、今後 5 年間のスポーツ政策の目指すべき方向性及び主な施策の内容について審議が行われた。第 3 期スポーツ基本計画は、2022 年 3 月 25 日に策定され、東京大会のスポーツ・レガシーの継承・発展に向けた重点施策の他、「今後 5 年間に総合的かつ計画的に取り組む施策」として 12 の政策目標が掲げられ、53 の施策目標のもと、160 の具体的施策が実施されている。第 3 期基本計画では、取組・施策の実効性を高めるための E B P M の推進も進められている。

これからのスポーツにおける政策形成、政策立案はどのようにあるべきであろうか。スポーツ政策形成過程に詳しい研究者及び、実際に政策の立案にかかわる実務家の方々をお招きし、これからのわが国のスポーツ政策のあり方について議論を深めていければと考えている。

【内 容】

1. 会期：2025 年 12 月 13 日（土）～12 月 14 日（日）
2. 会場：中京大学名古屋キャンパス 0 号館 7 階
〒466-8666 愛知県名古屋市中区八事本町 101-2
[交通アクセス](#)
3. 主催：日本体育・スポーツ政策学会
4. 共催：中京大学スポーツ科学部
5. 主管：日本体育・スポーツ政策学会第 35 回学会大会実行委員会
6. 日程：
＜1 日目：12 月 13 日（土）＞
 - ・ 11:30～12:15 理事会（0701 教室）
 - ・ 12:00～ 受付開始
 - ・ 12:30～13:15 総会（0703 教室）
 - ・ 13:30～14:40 一般研究発表Ⅰ（0701 教室、0702 教室）
 - ・ 14:50～15:30 基調講演（0703 教室）
テーマ：「政策の合理性を高めるために—政策科学における『in の知識』と『of の知識』」
●講演者
真山 達志（同志社大学）
 - ・ 15:45～17:45 シンポジウム（0703 教室）
テーマ：「スポーツ政策の決定プロセスの在り方」
●司会・コーディネーター
来田 享子（中京大学）
齋藤 健司（筑波大学）
●シンポジスト
大杉 住子（スポーツ庁スポーツ総括官・政策課長）
久木留 毅（独立行政法人日本スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツセンター長）
 - ・ 18:00～20:00 情報交換会（中京大学内 1 号館 2F「レオーネ」）
＜2 日目：12 月 14 日（日）＞
 - ・ 9:00～ 受付開始
 - ・ 9:30～11:30 会員企画セッション（0703 教室）
 - ・ 12:30～14:30 会員企画セッション（0703 教室）
 - ・ 14:30～16:00 一般研究発表Ⅱ（0701 教室、0702 教室）
7. 参加申込：
 - (1) 申し込み締め切り：2025 年 11 月 15 日（土）
 - (2) 申込方法：次の URL 上の申込フォームに必要事項を入力の上、送信してください。
<https://forms.gle/pfs5kD7KAA8tZki18>
 - (3) 参加費：一般会員 4,000 円、学生会員 1,000 円、非会員 5,000 円、学生非会員 2,000 円
※学部生は、学生証を提示し確認された場合は無料となります。
※2021 年度までに入会し会費未納がなかった会員の方は、2023 年度総会承認事項に基づき、2025 年度までは、参加費が以下の通りとなります。
1) 発表者：全額免除（一般研究発表・会員企画セッションの発表者及び共同発表者）
2) 参加者：半額免除
 - (4) 情報交換会：2025 年 12 月 13 日（土）18:00～20:00 会場：中京大学 1 号館 2F「レオーネ」
（会費 5,000 円は参加費と同時に事前納入をお願いします。）



参加申込

- (5) 参加費等送金方法：大会参加費等のご請求と振込先の情報は、申込者に対して E メールでお知らせします。参加申込 Form には、請求等の連絡のため、E メールアドレス（ファイル添付が可能なアドレス）を、また郵送物を送付する場合がありますので、郵送先住所、連絡先電話番号をご入力ください。

8. 一般研究発表申込：

- (1) 申込締め切り：2025 年 ~~9月30日（火）~~（延長後）10月22日（水）
（10月9日に第3報として HP と会員メーリスで周知済）
- (2) 研究発表資格：研究発表者は、共同発表者も含めて全て会員であること。また、口頭発表者は、原則として筆頭発表者であること。
- (3) 申込方法：次の URL 上の申込フォームに必要事項を入力の上、送信する。
<https://forms.gle/fTWCEUue6YWNMUN49>
- (4) 「発表抄録」提出締め切り：2025 年 11 月 8 日（土）。提出の際に、発表者全員が 2025 年度学会費及び大会参加費を納入済みであること。詳細は後掲の「発表抄録原稿作成要領」を参照。
- (5) 「発表抄録」提出先：以下のリンクから PDF ファイルをアップロードして提出する。
<https://www.dropbox.com/request/iCiAkdhtLk3QRAFz2Cq3>
- (6) 発表形式：口頭発表（対面）20 分（15 分発表＋質疑 5 分、時間厳守）。
※発表・質疑時間は、演題数によって変更することがあります。
- (7) その他：当日の配布物がある場合は、各自で準備し持参する。



一般研究発表申込

9. 会員企画セッション申し込み：

- (1) 申込締め切り：2025 年 10 月 22 日（水）
- (2) 申込資格：会員である代表者が申し込む。共同発表者等は必ずしも会員である必要はないが、非会員であっても謝礼や交通費の支給はない。
- (3) 申込方法：次の URL 上の申込フォームに必要事項を入力の上、送信する。
<https://forms.gle/oJBewpujeehz9K5p7>
- (4) 企画書：申込締め切り日までに以下のリンクから PDF ファイルをアップロードして提出する。詳細は後掲の「会員企画セッション募集要項」を参照のこと。

<https://www.dropbox.com/request/CWtd17j6m975zIpTSwAc>



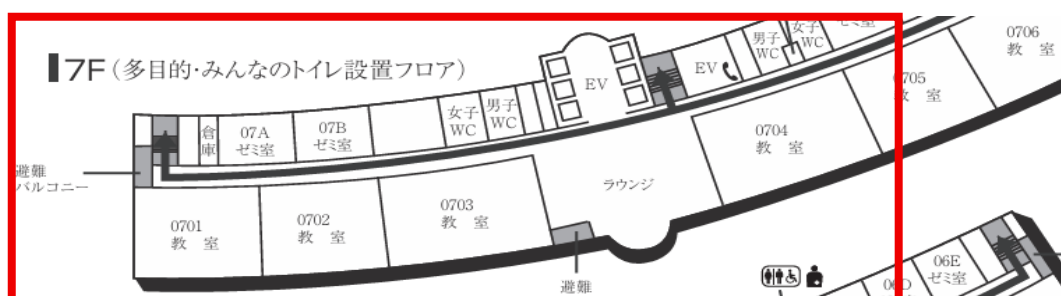
会員企画セッション申込

10. 実行委員会・開催校事務局連絡先：

実行委員長・開催校責任者：石堂 典秀（中京大学）
全体進行管理担当：沖村多賀典（名古屋学院大学）
シンポジウム担当：來田 享子（中京大学）
一般研究発表担当：植田 真帆（東海学園大学）、内藤 正和（愛知学院大学）
会員企画セッション担当：植田 真帆（東海学園大学）
学会参加者名簿の管理担当：沖村多賀典（名古屋学院大学）
総合調整担当：齋藤 健司（筑波大学）
連絡先：石堂研究室（中京大学） n-ishido@mecl.chukyo-u.ac.jp

11. 会場案内

中京大学名古屋キャンパス 0 号館 7 階



大会号掲載用「発表抄録」原稿作成要領(一般研究発表者対象)

1. 書式

① 構成・文字数等

本文 1600 字以内で、1. 目的、2. 方法、3. 結果、4. 考察、5. 結論など、項目別にまとめてください。

MS-Word の余白設定を「やや狭い」(上下 25.4 mm・左右 19.05 mm)にし、文字数 46 字・行数 40 行の設定で作成してください。タイトル・図表等を含め A4 判 1 ページとします。超過は認めません。

② 使用文字

「タイトル」は『MS 明朝 12 ポイント』、「演者・氏名」、「キーワード」、「本文」は『MS 明朝 10.5 ポイント』を用いてください。

2. 氏名

演者および共同研究者全員の氏名を明示し、氏名の後に所属機関を()に入れて記入してください。演者には、氏名の前に○印をつけてください。

3. キーワード

2～5 程度記述してください。

4. 図・表等

図表は、原則として原稿に組み込んで作成してください(図表挿入により本文の文字数が減ります)。

発表抄録原稿作成例

総合型地域スポーツクラブ育成のための行政の支援

○春川春子(・・・大学) 夏山夏男(・・・教育委員会)

キーワード：総合型地域スポーツクラブ, 行政, 支援

1. 目的

・・・・・・・・・・＜1 行あたり 46 文字＞・・・・・・・・・・

2. 方法

・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

～

5. 結論

・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

＜最大 40 行＞

以上

会員企画セッション募集要項

今大会では、会員が企画したセッションを開催することにしました。企画者がスポーツ政策に関するテーマを設定し、複数のメンバーによる 2 時間以内(時間厳守)のセッションを企画してください。形式としては、ミニ・シンポジウムやセミナーのようなものを想定していますが、企画者の裁量に任せます。下記(一部再掲)の要領で募集しますので、ふるってご応募ください。

- (1) 応募締め切り：10 月 22 日(水)
- (2) 応募資格：会員である代表者が申し込むこと。
- (3) 申込方法：次の URL 上の申込フォームに必要事項を入力の上、送信する。
<https://forms.gle/oJBewpujeehz9K5p7>
- (4) 企画書：申込締め切り日までに以下のリンクから PDF ファイルをアップロードして提出する。企画書には A4 判 2 ページ以内で、必ず以下の項目を記載のこと。なお、企画書は書式自由であるが、そのまま『大会プログラム・抄録集(PDF 版)』に掲載する。
 - ① テーマ
 - ② 趣旨
 - ③ 演者(全員の氏名および所属)
 - ④ 実施形式(講演方式・セミナー方式・パネルディスカッションなど)
 - ⑤ タイムスケジュール(必ず所要時間を明記)

提出先：<https://www.dropbox.com/request/CWtd17j6m975zIpTSwAc>

- (5) 重要な留意事項
 - ① 応募件数や会場の事情等により、全ての企画の開催が困難な場合は、実行委員会で選考することがあります。また、企画書は申し込みと同時に提出していただきます。企画書が期限内に提出されない場合は、申し込みを受理できません。
 - ② 共同発表者等は必ずしも会員である必要はありませんが、非会員であっても謝礼や交通費の支給はありません。なお、登壇者である非会員についての参加費は免除します。
 - ③ 上記のように、企画書はそのままの形で『大会プログラム・抄録集(PDF 版)』に掲載しますので予めご承知おきください。
 - ④ 一般研究発表と同規格の教室(スクール形式)を使用します。準備の都合上、机や椅子の移動はできません。Windows PC、プロジェクター、マイク、持ち込み PC(HDMI またはアナログ D-sub15 ピン接続)が使用可能です。ネット接続については、eduroam が利用できます。なお、会場内にポスター等を貼り付けることは禁止します。
 - ⑤ 配布物がある場合は、各自でご準備のうえご持参ください。開催校での印刷等はできませんのでご了承ください。
 - ⑥ 開催校は、一般研究発表と同程度の準備等の対応・支援をしますが、当日の司会進行、時間管理(時間厳守)、機器操作等は全て代表者が責任をもって対応してください。

以上